

Hiroshima Association of Medical Technologists

一般社団法人 広島県臨床検査技師会

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>(ケイタイサイト <http://mw.hiroringi.or.jp/>)日本臨床検査標準化協議会 (JCCLS) の
「臨床検査基準範囲共用化委員会」の動向

■基準個体バンク構築へ

基準範囲の設定は、国内の基準個体に地域差がないとの見解から、日本臨床衛生検査技師会、国際臨床化学連合 (IFCC) などの国際プロジェクト、福岡五病院会による3調査団体のデータが統合されました。日本臨床化学会などの合同WGにより、生化学検査と血液検査の43項目について最終案が提出され、JCCLSの委員会(委員長: 康東天氏 九州大大学院医学研究院 臨床検査医学 教授)で検討されました。

その結果、基準範囲の共用化の意義や設定手順の解説書などを作成し、今春には医療・臨床検査関係団体からパブリックコメントを募集、半年以内には委員会の回答を予定しています。

委員の構成は、3調査団体の代表、日常業務で活用する日本衛生検査所協会や試薬添付文書に反映する臨床検査薬協会、オブザーバーとして厚生労働省医政局の担当者も加わりました。

今後の展開として、「基準個体バンク」を構築し、検査項目の拡大が図られる予定です。

この共用基準範囲の利用は、臨床検査値の標準化が必須であることから、さらに標準化事業の普及・定着が加速すると思われ、今後の動向を注視したいと思います。

MTJ (THE MEDICAL & TEST JOURNAL)

2013年1月11日号参照

■日本臨床検査標準化協議会 (JCCLS) とは

日本臨床検査標準化協議会 (JCCLS) は、1967年に設立された米国の NCCLS (米国臨床検査標準委員会、2005年1月より CLSI : Clinical and Laboratory Standards Institute と改名) や ECCLS (欧州臨床検査標準委員会) などの動向を踏まえ、日本における臨床検査の標準化と質的改善を目的とし、1985年、発起学会4団体を含む14学会と8協会団体が加盟し、任意団体として発足致しました。

JCCLS は、現在、特別会員9団体(官公庁)、正会員31団体(学会、協会等)、賛助会員46社(企業)、個人賛助会員20人を擁する一大組織に成長しています。合計20の専門委員会が組織され、それらの専門委員会によって30以上の臨床検査の標準化に関する指針文書が作成され、承認されています。

<http://www.jccls.org/whats/index.html> より

平成 24 年度 第 4 回理事会報告

平成 25 年 1 月 12 日（土曜日）に広島県臨床検査技師会 事務所にて、平成 24 年度 第 4 回理事会が開催されたので報告します。

■連絡・報告事項

1. 会長報告

- 1) 香川県で開催される第 62 回日本医学検査学会において、一般演題は 606 題が集まった。多数参加をお願いする。
- 2) 日臨技から次期診療報酬点数改定にむけて臨床検査の適性評価にかかわる調査を全国で 2,420 施設に配布された。
- 3) 医療関連サービス振興会の衛生検査所調査指導員の推薦依頼について、次年度（平成 25 年度）から水野副会長を推薦。
- 4) 1 月 25 日（金）、日臨技の情勢報告会、技師連盟の責任者会議、日臨技の賀詞交換会が開催予定。翌 26 日には全国幹事連絡会議があり、丹下会長が出席予定。
- 5) 2 月 2 日（土）広島県主催の広島県合同輸血療法研修会が、広島県情報プラザで開催予定。広臨技協賛。

2. 各部報告

1) 事務局

- 1) 一般社団法人に移行し、新たに公印を作成。
- 2) 2 月 27 日（水）に技師会年会費が引き落としとなる。3 月末で退会する者は、早めに手続き行うこと。
- 3) 平成 25 年 1 月現在の会員数は、1,527 名。

2) 学術部

- 1) 昨年末に、学術部会を開催。今年の中四国学会のシンポジウムのテーマを 3 月末までに決定するよう進めている。
- 2) 学術誌の論文投稿を毎年 6 月 10 日締め切りとし、募集の予定。

3) 経理部

- 1) 平成 25 年 1 月 1 日より復興特別所得税が施行され、課税率が現行 10% のから 10.21% へ引き上げられた。学会、研修会等での講師料等支払い時に間違いのないよう注意のこと。
- 2) 昨年 10 月に実施した中間決算では大きな問題はなかった。
- 3) 各部から要求のあった来年度の予算を理事

会等に諮り、予算を決定していく。

4) 渉外・法規部

- 1) 平成 24 年 11 月 3 日（土）修道大学祭の HIV キャンペーンに 2 名のボランティアを派遣した。
- 2) レッドリボンキャンペーンにおいて、12 月 1 日（土）東部、12 月 8 日広島で開催、31 名のボランティア参加、AIDS 検査の受検者数は 79 名で特に問題はなかった。
- 3) 12 月 19 日（水）にピンクリボン実行委員会が開催された。
- 4) 2 月 15 日（金）に広響コンサート（ピンクリボン de 広響）があり、30 名の方に乳がん検診プレゼントがある。

5) 組織調査部

3 月 9 日（土）学会前に各施設連絡責任者会議を開催予定。技師長、連絡責任者のみならず一般会員も参加可能。

6) 広報部

- 1) 創立 60 周年記念誌を今月末に発送予定。
- 2) 学術誌の発行は、最終チェックの段階。2 月末には発行の予定で準備中。
- 3) 県学会抄録集は、今月末の発送で手配。
- 4) 3 月の県学会について、今月ホームページを立ち上げて案内を開始。
- 5) 広島県輸血療法研修会の案内をホームページ掲載。

5. 標準化委員会より報告事項

- 1) 標準化事業のデータを日臨技へ報告済み。
- 2) 認証施設の審査において、29 施設を申請、審査をパスした。日臨技担当役員より、全国でトップの申請件数との連絡あり。
- 3) 標準化事業について学術誌（広島臨床検査）に投稿済み。

■第 46 回中四国支部医学検査学会について

- 1) これまで 3 回の準備委員会を開催した。
- 2) これまでは、会員が結集して準備を進めてき

たが、個人負担、施設の負担等を鑑み、今回は
 コングレス会社にお問い合わせすることとした。

(候補：JTB)

- 3) 会員の協力については、現段階で70名程度を予想している。
- 4) 内容は、特別講演、記念講演、学術講演、教育講演、各部門のシンポジウム等を企画している。
- 5) 学会場は、国際会議場地下6会場を使用する。
 (フェニックスホールは使用しない) 懇親会場は、広島文化交流会館で行うよてい。

■討議・決定事項

1. 会長議案

当会の顧問について、亀井郁夫氏から次年度は岸田文雄氏にお願いしたいと提案があり、承認された。

2. 事務局

- 1) 新春祝賀会の進行等の説明があり、役割分担の確認を行った。
- 2) 事務局が手狭になっていることから貸し倉庫、事務所外のベランダへ倉庫設置などを検討中、継続審議とする。
- 3) 60周年記念誌、県学会抄録集等の発送作業の協力要請があり。

3. 経理部

一般社団法人となり広島県へ決算報告書を提出することが必要となった。公認会計士の末広先生にお願いして、書類作成をすとの提

案があり了承された。

4. 渉外法規部

平成24年度、25年度の表彰委員会委員の候補者について提案、承認された。

委員は、水野誠士(担当副会長)、松原朱實(学術部長)、田中美樹(渉外法規部長)、大塚崇通(渉外法規副部長)、槌本由枝(広島地区)、森三郎(東部地区)、高夫智子(呉地区)、緋田裕二(北部地区)以上。

5. 広報部

広臨技学術誌「広島臨床検査」の発刊にともない広報部運営規定の一部改定について提案、了承された。

- 1) 広報誌の種類→出版物の種類
- 2) これまでの会誌の名称→会報
- 3) 学術誌、広島臨床検査技師会誌→広島県臨床検査技師会誌「広島臨床検査」とする。
- 4) 平成25年度以降の出版の会誌について、通販、巻、号を付与する。
- 5) 巻、号は1972年第1号がVo1.1として、2013年県学会の会報がVol.42 No.1、通番No.111となる。
- 6) 平成24年度発行の創立60周年記念誌までは通番のみでNo.110となる。

6. 県学会(呉市)関連

一般演題数19題、抄録の1月末発送、優秀発表者への表彰について承認。

■各地区より研修会・イベント実施・計画の報告

1) 広島地区

広島・西部地区レクリエーションとして参加者募集中のスキー、スノーボード・バスツアーは、現在、参加者が少ないので再度、広報のご協力をお願いする。

2) 呉地区

開催日	事業名	部門	参加人数
2012/10/12	呉地区輸血談話会	輸血	19
2012/10/18	呉地区微生物研修会	微生物	7
2012/10/25	呉地区研修会	一般	37
2012/11/9	呉地区血液研修会	血液	18
2012/11/14	平成24年度第3回呉地区細胞診研修会	細胞	21
2012/11/15	第5回呉地区心エコー研究会	生理	30
2012/11/29	呉地区レクリエーション(ボーリング大会)	組織	46
2013/1/17	呉地区輸血談話会	輸血	
2013/1/17	呉地区心エコー研究会 -超音波検査士試験対策講習会-	生理	
2013/1/25	呉地区意見交換会	組織	
2013/2/8	呉地区血液研修会	血液	
2013/2/22	呉地区研修会	生理	
2013/3/9	第30回広島県医学検査学会(呉市)	学会	

3) 東部地区

①昨年11月23日(金)に開催された東部地区学会には多くの参加があり無事終了した。

②昨年12月1日(土)に開催されたエイズデーキャンペーンに、ボランティアとして7名参加があり、受検者数は、30名であった。

③研修会報告

開催日	行事名	参加者
2012.10.4	東部地区一般領域研修会	39名
2012.10.13	東部地区血液研修会	22名
2012.11.1	第20回備後糖尿病チーム医療研究会	5名
2012.11.23	第16回東部地区学会	99名
2012.11.25	福山医学祭	47名
2012.11.29	第4回生涯教育講座	67名
2012.12.1	世界エイズデーキャンペーン in 福山	7名
2012.12.1	東部地区一般領域研修会	52名
2012.12.14	東部地区血液研修会	40名
2013.1.17	東部地区生生理検査研修会	
2013.1.19	東部地区病理細胞診研修会	
2013.1.24	第5回生涯教育講座	
2013.2.9	東部地区生免疫合同研修会	

4) 東広島地区

①研修会報告

日付	内容	参加人数
10月26日	東広島地区研修会「尿沈渣検査の目指すもの」	33名
11月1日	東広島地区研修会(第19回がん関連研修会) 「リンパ浮腫ケアについて」	9名

②研修会企画

日付	内容	参加人数
2月7日	東広島地区研修会(第20回がん関連研修会) 「甲状腺がんについて」(仮)	
2月下旬	東広島地区意見交流会	
3月中旬	東広島地区研修会「救急日の検査科の対応」	

5) 北部地区

日付	内容	参加人数
10月20日	第3回北部地区研修会 *症例から学ぶ超音波検査 *クロストリジウムディフシル感染症 *施設見学	19名
12月1日	第4回北部地区研修会 *免疫抑制剤によるHBVの再燃メカニズム *動脈硬化性疾患予防ガイドライン改定のポイントと脂質に関する最近の話題	23名
3月23日 予定	第5回北部地区研修会 *災害時の医療と臨床検査(仮) *甲状腺疾患と臨床検査(仮)	

以上

第 30 回 広島県医学検査学会のご案内（第 9 報）

テーマ：「チーム医療へ臨む」～未来への躍進そして挑戦～



【開催日】平成 25 年 3 月 9 日（土）
～10 日（日）
【場 所】City Plaza Sugiya（すぎや）
（呉市中央 3 丁目 8 番 18 号）
TEL (0823) 22-2156（代）

【プログラム】

3 月 9 日（土）

■各施設連絡責任者及び技師長等会議

内容：講演 「優れたリーダーと団結力があれば、素人は強い」

高知大学医学部附属病院 検査部 技師長 小倉 克巳 先生

■開催地区要望企画 海外発表体験談「チャレンジ～踏みだそう、その一歩～」

アメリカ篇：田中美帆技師

（独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター）

オランダ篇：中川浩美技師（呉共済病院）

■シンポジウム「院内感染対策」

1. 「インфекションコントロールドクターの立場から」

独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター

外科医長 併任 医療安全管理部感染対策室感染対策室長 富永春海先生

2. 「感染管理看護師の立場から」

独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター

看護師長 併任 医療安全管理部感染対策室副感染対策室長 下高美和先生

3. 「感染制御専門薬剤師の立場から」

社会福祉法人恩賜財団 済生会広島病院 感染対策チーム 薬剤室主任 池本雅章先生

4. 「感染制御認定臨床微生物検査技師の立場から」

独立行政法人労働者健康福祉機構中国労災病院 院内感染対策委員 検査科 小濱邦彦技師

3 月 10 日（日）

■一般演題

■ランチョンセミナー

1. B型肝炎ウイルス関連
2. チーム医療

■韓国技師講演

■表彰式

■一般公開講座

「不眠は万病のもと、良眠こそ健康のもと
－何はなくともまず睡眠！－

佐伯 俊成 先生

（広島大学病院 総合内科・総合診療科 准教授）



「チーム医療へ臨む」～未来への躍進そして挑戦～

http://www.hiroringi.or.jp/2012p_meeting/index.html

第 30 回広島県医学検査学会の
Web ページでプログラムや抄録
を確認することができます。
ご利用ください。

研修会・イベントのお知らせ

病理細胞領域 研修会

- 日時：平成 25 年 3 月 2 日（土）
14 時～16 時 30 分
- 場所：広島大学病院 形態系実習室
- 内容
1. 広島県精度管理(病理) 解答・解説
広島大学病院 栗田佑希
 2. 広島県精度管理(細胞) 解答・解説
国立病院機構呉医療センター 西村俊直
 3. 日臨技精度管理(病理) 解答・解説
国立病院機構呉医療センター 坂根潤一
 4. 日臨技精度管理(細胞) 解答・解説
国立病院機構呉医療センター 坂根潤一
- 問合せ先：広島大学病院 栗田佑希

移植検査部門 輸血検査研修会

- 日時：平成 25 年 3 月 2 日（土）
15：00～17：30
- 場所：県立広島病院新病棟（中央棟 2 階）講堂
- 内容
1. 愛媛県臨床検査技師会の活動
～実技で出題した症例検討も含めて～
愛媛大学医学部附属病院 検査部 土居靖和技師
 2. 血液型症例のまとめ
広島市立安佐市民病院 検査部 吉森雅弘技師
- 問合せ先：広島市立安佐市民病院
吉森雅弘 TEL (082)815-5211

細胞診研修会

- 日時：平成 25 年 3 月 24 日（日）
13 時～17 時 00 分
- 場所：広島大学医学部 第四講義室
- 内容
- ・講演 1：共に学ぼう！膵管・胆管病変の細胞診
国立病院機構 福山医療センター 平本直美 先生
 - ・スライドカンファレンス：
消化器細胞診スライドカンファレンス症例 1
出題者：広島大学病院 松本志穂
消化器細胞診スライドカンファレンス症例 2
出題者：福山市民病院 山田貴之

消化器細胞診スライドカンファレンス症例 3

- 出題者：呉医療センター 西村俊直
- 問合せ先：呉医療センター・中国がんセンター
病理診断科 西村俊直
TEL (0823) 22-3111

感染制御部門研修会

- 日時：平成 25 年 3 月 30 日（土）
15：00～18：00（14：30 受付開始）
- 場所：広島鉄道病院 2 階 大会議室
（広島市東区二葉の里 3-1-36）
- 内容：
- 講演 1「2013 年 CLSI の主な変更点について」
栄研化学株式会社 マーケティング推進室
マーケティング 3 部 1 課 岡 聡 先生
- 講演 2
「広島県内のある医療施設で 7 年間継続的に
検出された *blaIMP-1* 陽性 *P. aeruginosa* の
分子疫学解析」
院内感染症プロジェクトリサーチセンター
広島大学大学院医歯薬保健学研究院
細菌学教室 播野俊江 先生
- 講演 3「微生物学検査から感染症治療・感染制御へ」
浜松医科大学医学部感染症学講座 教授
堀井俊伸 先生

- 共催：栄研化学株式会社
- 問合せ先：尾道市立市民病院 中央検査室
森 三郎（TEL 0848-47-1155）

生物化学分析部門化学、免疫領域 合同研修会

- 日時：平成 25 年 4 月 13 日（土）14 時～
- 場所：県立広島病院緩和ケアセンター 2 階研修室
- 内容
- 1) HER2 検査の基本情報 ～概論、検査方法～
日本において 2001 年に分子標的薬トラスツズマブが HER2 陽性の乳癌患者に適用になった。今日、乳癌治療に HER2 検査は必須となっている。今回は HER2 検査の基本情報と実施されている検査法等について解説する。
 - 2) 乳癌、胃癌における HER2 検査の現状と課題
今日、分子標的薬トラスツズマブが適応にな

っている乳癌、胃癌と HER2 関連検査の現状について文献・学会発表等を紹介しながら解説する。

3) 肝線維化と検査法 ～臨床化学検査を中心に～ 今日、肝疾患を語る上で肝線維化の状況を把握することはとても重要である。肝線維化の検査法には肝生検、画像診断、臨床化学検査

(主に血液で測定する項目)等があるが、今回は臨床化学検査を中心に解説する。

■ 演者

シーメンスヘルスケア・

ダイアグノスティクス株式会社
CAI 事業部 疾患マネジメントグループ
浅野寛道 (あさの ひろみち)

感染制御部門研修会 (社) 島根県臨床検査技師会主催

自動分析装置による同定検査が登場して約 30 年・・・。

近年、新たな微生物の同定法として質量分析が注目されています。

「名前は聞いたことあるけどよく分からない」、「どんなふうに検査するのを見たい」、「ちゃんと同定できるの?」と思っていられないませんか? 今回の研修会では、質量分析装置の原理・構造についての講演と実際に装置を用いた実習を行います。

- 開催日時 : 2013 年 3 月 9 日 (土)
13 : 00 ~ 16 : 00
- 開催場所 : 島根大学医学部附属病院
らばん (2F 院内食堂)
出雲市塩冶町 89-1 TEL 0853-20-2420
- 参加費 : 会員 500 円 非会員 3000 円
関連学会・関係団体 500 円
上記以外の一般参加者 1,000 円
- 申し込み〆切 : 2013 年 3 月 1 日

- 講演 1
「質量分析計を用いた微生物検査の基礎～応用」
講師 : シスメックス・ビオメリュー株式会社
吉田欣史 先生
- 実習 「VITEK MS を用いた同定検査」
- 講演 2
「細菌同定検査における VITEK MS の使用経験」
講師 : 島根大学医学部附属病院検査部
竹内志津枝 先生

● 申込書送付先および問い合わせ先

島根大学医学部附属病院検査部 細菌検査室 石飛 槇 (いしとび まき)
TEL : 0853-20-2420 FAX : 0853-20-2423
E-MAIL : mimosa@med.shimane-u.ac.jp

※実習で測定してみたい菌株がある方は参加申し込みとは別に前日までに電話かメールでご連絡ください。

生涯教育履修点数 : 専門 - 20 点 (会員証を必ずご持参下さい)

氏名	施設名

病理細胞検査研修会 (社) 島根県臨床検査技師会主催

「病理細胞診断の温故知新」をテーマに研修会を企画しました。がんの生物学を理解して病理細胞診断の読みを深めること、病理・細胞検査に携わる我々が未来に向かって目指すべきことについて学びたいと思います。

■開催日時：2013年3月2日(土)

14:30～16:30

■開催場所：国立病院機構 浜田医療センター

総合研修センター

浜田市浅井町777-12 TEL 0855-25-05050

■参加費：会員500円 非会員3000円

関連学会・関係団体500円

上記以外の一般参加者1,000円

■講演1

「がん生物学の基礎」

講師：浜田医療センター 臨床検査科

長崎真琴 先生

■講演2

「これからの細胞診と

細胞検査士について思うこと」

講師：呉共済病院 臨床病理科

青木 潤 先生

●申込書送付先および問い合わせ先

国立病院機構浜田医療センター 臨床検査科 石田克成

TEL：0855-25-0505 内線2530 FAX：0855-28-7149

E-MAIL：ishidak@hamada2.hosp.go.jp

生涯教育履修点数：専門-20点 (会員証を必ずご持参下さい)

氏名	施設名

医療機器の不具合等報告の症例の公表及び活用について

厚生労働省医薬食品局安全対策課

医療機器の不具合等報告については、薬事法第77条の4の2第1項の規程に基づき製造販売業者等から報告され、薬事・食品衛生審議会医療機器安全対策部会の意見を聴き、必要な安全対策措置の企画および立案を行っております。

今般、平成24年度第2回薬事・食品衛生審議会医療機器安全対策部会に報告された医療機器の不具合等報告について、広く医療関係者に事例を共有いただき、医療機器に係る安全な使用の向上に役立てていただくよう厚生労働省ホームページにおいて、Excel形式にて事例の一覧を公表致しました。

広島県臨床検査技師会に関連する情報を活用していただくよう広く周知をお願い申し上げます。

詳細は、厚生労働省のホームページまたは広島県のホームページをご確認ください。

【厚生労働省ホームページ】

○平成 24 年度第 2 回薬事・食品衛生審議会医療機器安全対策部会資料

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002srzo.html>

【広島県ホームページ】

○厚生労働省等薬事関係通知集【平成 25 年 1 月 1 日から 6 月 30 日まで】

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kiki/tuchisyu25-1.html>

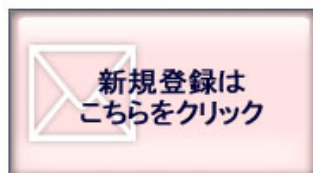
医薬品医療機器情報配信サービス(PMDAメディナビ)



知っておくと、安心です!
医薬品・医療機器の安全性に
関する必須情報をメール配信。

本サービスは医薬品・医療機器の安全性に関する特に重要な情報が発出された時に、タイムリーにその情報をメールによって配信するサービスです。

本サービスにご登録頂くことにより医薬品・医療機器等の重要な安全性情報を直ちに入手でき、保健衛生上の危害発生の予防や防止に役立つものと期待されます。



◆メール配信のサービスを利用される方は、下記の URL から登録できます。ご活用ください。

<http://www.info.pmda.go.jp/info/idx-push.html>



年会費口座振替確認のご案内【重要】

平成 25 年度年会費 17,000 円（日臨技 10,000 円・広臨技 7,000 円）が、ご登録いただいている銀行口座から平成 25 年 2 月 27 日（水）に自動引落されます。

※問題なく自動引落がなされたかは、個々でご確認ください。

■3 月末までに退会予定の方で、平成 25 年度会費が口座から引落された方へ
3 月 31 日までに退会申請を行ってください。

※日臨技ホームページより退会届出用紙をダウンロードし日臨技へ郵送してください。

引き落とされた会費の返金を要求される場合は、「年会費返金願」を日臨技へ提出してください。
(なお、返金については 3 月末までに申請し、受理された方のみが対象です。)

*詳しくは日臨技ホームページをご確認いただき早目の手続きをお願いいたします。

http://www.jamt.or.jp/pickup/pickup_022.html

*「年会費返却願」 <http://www.jamt.or.jp/information/official/h24/pdf/repayment.pdf>

■問い合わせ先：広島県臨床検査技師会 事務所へ

東部地区レクリエーションのご案内

*** ボーリング大会&懇親会 ***

ボーリング大会を通じ、会員相互の親睦と意見交換を目的に東部地区レクリエーションを開催致しますので、ふるってご参加頂きますようご案内申し上げます。
(ボーリング大会後に懇親会も準備しております)

日時 : 平成25年3月17日(日) 15:00
開催場所 : 松永ベイボウル
(福山市柳津町1丁目4-10 TEL084-930-0154)
集合場所 : 松永駅(14:30集合)もしくは、ボーリング場(15:00集合)
参加費 : ¥3,000(懇親会費込み)

参加希望の方は下記表に記入の上、**3月8日(金)**までにFAXにて参加申し込みをお送りください。

申込先: 公立みつぎ総合病院 臨床検査室 塚寄克彦
検査科 TEL: 08487-6-1111
FAX: 08487-6-1112

施設名 _____

参加者 氏名

注) アルコールを飲まれる方は、車での参加はご遠慮下さい。



求人のご案内 (平成25年2月12日現在)

No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	人数	募集業務内容
230	2月5日	病院	三原市	正社員	2名	臨床検査業務
229	1月24日	検査センター	広島市中区	正社員	1名	検診業務
228	1月24日	病院	広島市安佐南区	臨時職員	1名	臨床検査業務 (主に生理検査)
227	1月24日	病院	広島市安佐北区	臨時職員	各1名	臨床検査業務・病理検査
226	H25年1月8日	病院	広島市安佐北区	正社員	1名	臨床検査
225	11月20日	検査センター	広島市西区	正社員	1名	検体検査
224	11月15日	病院	安佐南区	正社員	1名	臨床検査業務
223	10月4日	病院	三原市	正社員	1名	臨床検査業務



広報部あて専用 E-Mail < koho@hiroringi.or.jp >

速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。

※次号速報の原稿〆切りは、3月7日です。

